

なごやか地域福祉 ニュース

2019.3
第32号

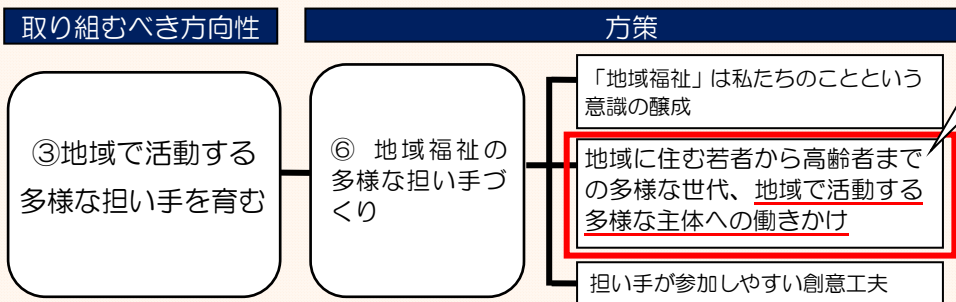
発行：なごやか地域福祉 2020 策定事務局

「なごやか地域福祉2015セミナー」を開催しました！！

去る1月24日に名古屋国際会議場にて「なごやか地域福祉2015セミナー(※)」を開催しましたので、その概要についてご報告します。

(※)「なごやか地域福祉2015」の取組内容の啓発を目的に、「つながり・支えあおう地域福祉のすゝめ」分科会として開催

＜「なごやか地域福祉2015」体系図の一部抜粋＞



今回のセミナーでは、多様な担い手づくりの一環として、団体や施設、企業と地域との連携・協働の取り組みについて取り上げました。



テーマは「地域の多様な担い手のつながりから、地域福祉活動の拡がりを目指して」

報告① 緑区片平学区連絡協議会 × (株)平安閣平安会館浦里斎場

緑区片平学区では、孤立死の発生を契機に、地域での見守りの仕組みづくりを開始。地域支え合いマップ、コミュニティカフェ等の取り組みを経て「朝一で語ろう」を立ち上げました。

平安会館浦里斎場の協力を得て敷地内を会場として提供いただくほか、発足当初は巡回バスも走らせていました。2月で7回目となる朝一も、今では地域の交流の拠点として多くの住民で賑わっています。日頃あまり接点のない学区と葬儀社ですが何事もチャレンジでつながってみることの必要性等が報告されました。



報告② 中川区八熊学区地域福祉推進協議会 × (福)フラワー園

中川区八熊学区では、ふれあい昼食会や介護予防教室等においてフラワー園が介護相談や体操を行う等、学区とフラワー園が連携して様々な事業やイベントを行っています。



学区としては、地域の高齢者が抱えている困りごとを気軽に相談できる環境ができたこと、一方フラワー園としては、もともと社会福祉法人の使命である「地域への公益的取り組みの責務」を果たすとともに、地域とつながることで職員の意識も変わっていったこと、お互いに有意義な連携ができているとの報告がありました。

報告①では普段接点がない企業に地域から積極的に働きかけて形になった事例、報告②では地域と社会福祉法人が「参加・協力」ではなく「共催・協働」の姿勢がよりよい連携を生み出している事例でした。

最後にコーディネーターの長岩先生（日本福祉大学中央福祉専門学校長）から以下のまとめをいただきました。

連携には「会話」と「対話」が必要です。対話とは“考え方等の異なる人が立場を超えて話し合うこと”であり、今日の発表にありましたように、地域の中にはまだまだ対話の余地があると感じます。ぜひ皆様の地域において、企業や団体、施設等との対話を通じ、連携を深めてほしいと思います。

公式ホームページでは、計画の策定及び推進状況を順次お知らせしています。

なごやか地域福祉2020

検索



策定の経過（1月から2月）

福祉活動等の現場視察③～名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター金山～（平成31年1月8日）

市内3か所ある生活困窮者自立支援法に基づく相談支援機関の1つ。複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間にあるケースに対し、オーダーメイドの伴走型支援を行っています。経済的困窮者のみでなく社会的孤立者も対象とし、相談は40～50代の男性からが多く、就労やコミュニケーション、住まいの問題など1件あたり平均4.2項目の重複課題があるとのこと。自ら支援を求めることができない人が増えており、地域の中で気づき、専門機関につなぐ仕組みの重要性が示唆されました。



福祉活動等の現場視察④～ボランティアグループまごの手～（平成31年1月15日）



網戸の張替えや扉の修理等、シニアの男性が小修繕活動を行っているボランティアグループ。会員は15名。活動への参加のきっかけは、退職後1日が長かった、人に誘われたから等様々だが、“持っている技術を披露する場を与えてもらっている”“喜ばれ、社会貢献ができていく”のが活動の源になっているとのこと。現在学区ごとに取り組みが広がりつつある「地域支えあい事業」と連携し、補い合いながら活動しているとのこと。

福祉活動等の現場視察⑤～八社ちいきの食卓わいわい食堂～（平成31年2月3日）

中村区竹の子ボランティアサークルが地元民生委員児童委員協議会とともにやっている全世代を対象とした地域活動。会員48名のうち半数は中学生、残りは高校生・大学生がそれぞれ2割、1割が社会人。子ども会からの依頼や自主事業のほか、学区の「地域支えあい事業」における困りごとのお手伝いを行っています。中学生も地域の担い手として頼れる存在であることや、自らが成長できるような研修の実施、モチベーションを維持するための工夫についてお話を伺うことができました。



会議傍聴のお知らせ（第2回策定懇談会）

日 時：平成31年3月22日（金）午後2時から4時まで
会 場：名古屋市役所本庁舎（5階）正庁
（名古屋市中区三の丸三丁目1番1号）
受 付：当日受付午後1時から1時45分に現地。10名まで。



【編集・発行】名古屋市健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課 ・ 名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部

Tel 052-972-2548 / Fax 052-955-3367